学校番号	３１０

令和８年度　理科

教科	理科	科目	物理	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	物理　（東京書籍）						
副教材等	新課程　スタディノート物理　（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

３年生の物理では、２年生に学習したことを土台として、力学・熱力学・波動・電磁気学・原子について学びます。

難しい現象も扱うことになるので、主体的に学習に取り組んでほしいと思います。

授業プリントの内容の理解に努め、問題演習で自分の理解度を確かめることを継続しましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】

・物理を学ぶのに必要な基本的、発展的知識を正しく覚えていることを到達目標とする。
・観察、実験などでその操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身につけていることを到達目標とする。

【思考力、判断力、表現力等】

・基本的、発展的知識をもとに、さまざまな物理現象について正しく思考、判断し、その物理的意味を理解できるようになることを到達目標とする。
・思考、判断したことを数式やグラフ等を用いて表現することができることを到達目標とする。

【学びに向かう力、人間性等】

・単に指導者の話を受動的に聴くだけではなく、自ら積極的に取り組む態度が身につくことを到達目標とする。
・物理学は、人間社会を支える重要な学問のひとつであることを理解し、社会との関連を意識しながら学習できることを到達目標とする。
・実験などにおける共同作業を通して、ともに学ぶ生徒と協力し、学習活動は、一人で行うとは限らないことを経験、理解できることを到達目標とする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	物理現象について、基本的、発展的な概念や原理・法則に関する知識を身につけている。 観察、実験などを行い、その基本操作を習得するとともに、過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身につけている。	物理現象について、基本的、発展的知識をもとに正しく思考、判断し、その物理的意味を理解できるようになる。 思考、判断したことを数式やグラフ等を用いて表現することができる。	自ら積極的に取り組む態度を身につける。 日常生活や社会との関連を意識しながら、意欲的に探究しようとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	さまざまな運動	平面内の運動 剛体のつり合い 運動量 円運動 単振動 万有引力	a: 物体の運動について理解し、知識を身につけている。 b: 物体の運動について科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。 c: 物体の運動に関心を持ち、意欲的に探究しようとする。	学習状況の観察 プリント等への記述 観察・実験の記録 定期考査の結果 小テストの結果	学習状況の観察 プリント等への記述 観察・実験の記録 定期考査の結果 小テストの結果	学習状況の観察 プリント等への記述 観察・実験の記録 定期考査の結果 小テストの結果
		気体分子の運動	a: 気体の法則について理解し、知識を身につけている。 b: 気体の法則について科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。 c: 気体の法則に関心を持ち、意欲的に探究しようとする。			
2学期	波	波の伝わり方 音 光	a: 波と音、光について理解し、知識を身につけている。 b: 波と音、光について科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。 c: 波と音、光について関心を持ち、意欲的に探究しようとする。			
	電気と磁気	電場と電位 電流 電流と磁場 電磁誘導と電磁波	a: 電気、磁気について理解し、知識を身につけている。 b: 電気、磁気について科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。 c: 電気、磁気について関心を持ち、意欲的に探究しようとする。			
3学期	原子	電子と光 原子と原子核	a: 電子、原子について理解し、知識を身につけている。 b: 電子、原子について科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。 c: 電子、原子について関心を持ち、意欲的に探究しようとする。			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度